

## 西オーストラリア州へ 淡路瓦モニュメントの寄贈

平成23年3月6日に兵庫県と西オーストラリア州の姉妹提携30周年を記念して、同州から淡路島イングランドの丘ヘコアラ4頭が贈呈されました。その返礼として、淡路の地場産業である淡路瓦を活用したモニュメントを同州に寄贈することになり、HIAがこの寄贈事業を受託し、西オーストラリア州兵庫文化交流センター（所長：吉田 哲）が現地施工を行いました。

設計者は、兵庫県立大学淡路景観園芸学校沈悦(しんえつ)教授で、約150㎡の面積の中で、淡路瓦を枯山水の日本庭園様式と巧みに融合させ、兵庫の自然の象徴として、淡路島を取り囲む美しい海岸、雄大な渦潮の流れなどを表現されたものです。

5月31日、パース市内の「淡路瓦モニュメント」周辺において、吉本副知事、同州バーネット首相、西田 HIA副理事長をはじめ関係者約100名の出席のもと、贈呈式が開催されました。

バーネット首相から、兵庫県からの淡路瓦モニュメント贈呈への感謝と今後のさらなる兵庫県と西豪州の友好関係の促進への期待が述べられました。その後、吉本副知事から、州庁舎の入口付近の素晴らしい場所を提供いただいたこと、多くの方々に集まっていたいただき贈呈式を行えることへの感謝と、淡路瓦モニュメントの交わる輪のように両県州の交流の輪を広げていきたいとの期待を述べられました。



淡路瓦モニュメントの全景



訪問団



銘板の序幕

吉本副知事、同州バーネット首相による除幕式後のパーティでは、同センターが支援を行っている、パースの若手デザイナーが播州織で作ったドレスで着飾った3名のモデルが開場に花を添え、5台のテレビカメラなど、多くの記者が取材するなか賑やかに行われました。